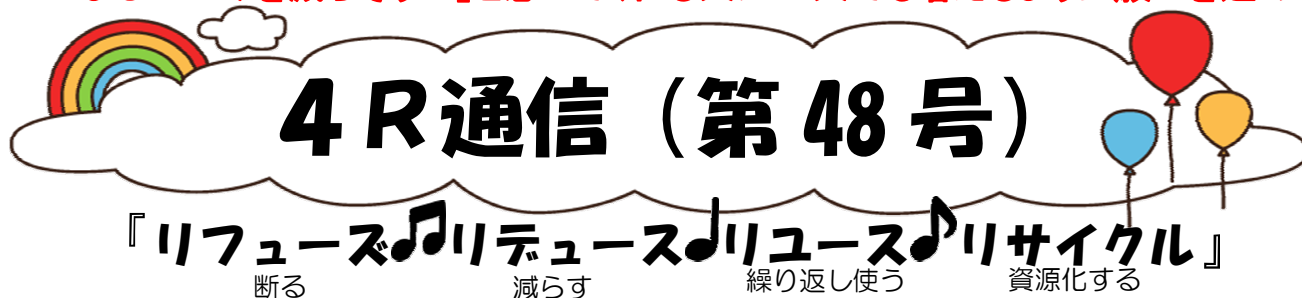
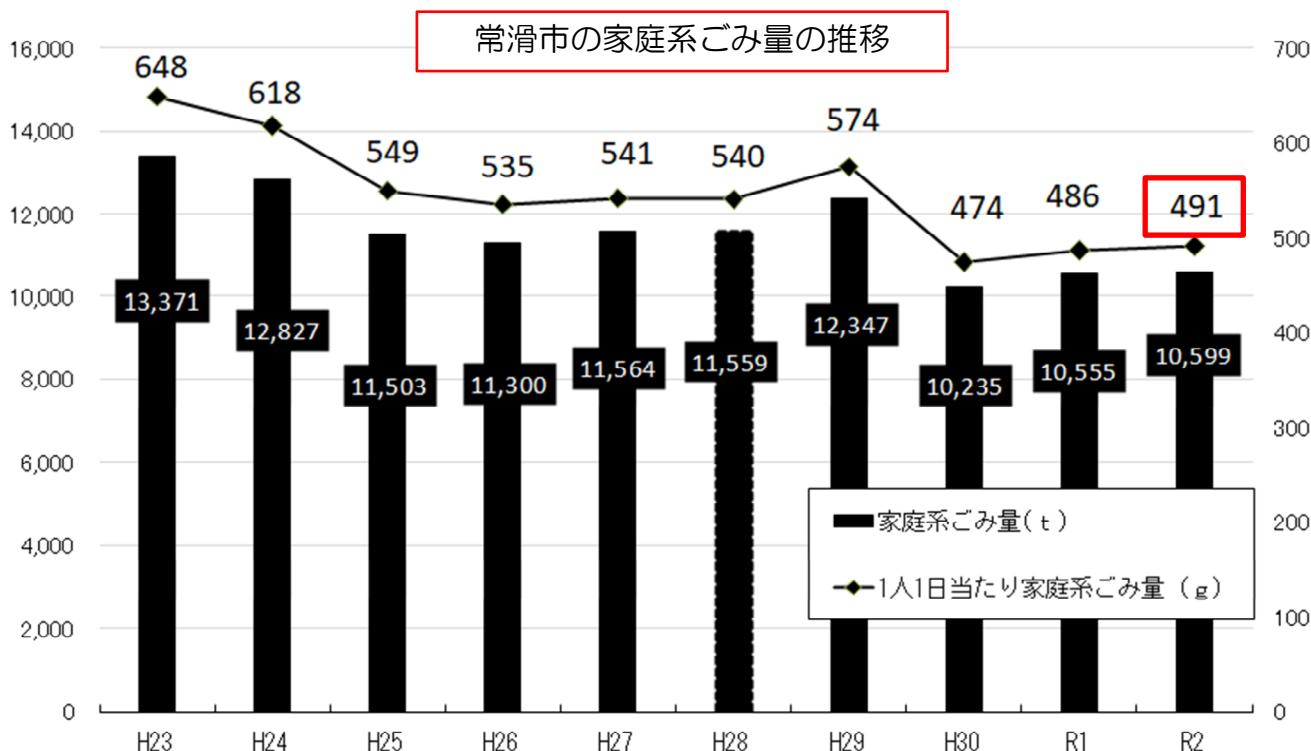


～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



1人1日当たりの家庭系ごみ排出量500g以下を達成！

令和2年度の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量は、**491g**となり、「常滑市ごみ処理基本計画」で目標としている「500g」を下回る結果となりました！ご協力ありがとうございます！なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大による、ステイホーム期間があったため、4月から6月のごみ量がとても多かったです。家にいる時間が増えると、家庭から出るごみ量の増える傾向です。なお、事業系ごみは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業活動が停滞したことにより大幅に減少しました。



常滑市では、平成29年度から令和3年度までに**500g**を目指して、ごみ減量に皆様と頑張っていきます。

スローガンは『**4R** **とこなめ** **チャレンジ500**』気が付けば **私が主役** **ごみ減量**です。一人ひとりがごみの減量化・資源化を意識して、引き続き500g以下を継続できるよう、ご協力をお願いいたします。

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量

常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**500g**を目標としています。

生ごみ減容機器を購入したけど、現在使用していない方、使い方でお困りの方はお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

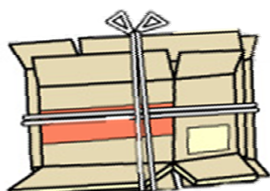
資源物（紙類）の出し方のおさらい

常滑市ではもえないごみ及び資源物の回収を月2回を行っております。また、資源回収ステーションでも常時回収を行っております。そこで今回は紙類の資源物を出すときのルールをおさらいしていきます。



新聞紙・折込みチラシ

新聞紙はひもでしばって出してください。折込みチラシは分ける必要はありません。一緒にひもでしばってください。ひもはビニールでも紙ひもで問題ありません。



ダンボール

開いてもらいひもでしばって出してください。ホッチキスやガムテープはつけたままで構いません。ガムテープでグルグル巻きにして出すのはおやめください。



雑誌・本

ひもでしばって出してください。パンフレットなども一緒に挟んでいただいても構いません。



布類

服はもえるごみでなく、ひもでしばって出してください。そのまま服としてリサイクルはいたしませんので、ボロボロでもOKです！ボタンやファスナーは付いたままでもOKです。綿が入っている物やダウンジャケットなどはもえるごみで出してください。



紙パック

紙パックは洗って、開いて、乾かしてひもでしばって出してください。紙パックは6枚でトイレットペーパー1個に生まれ変わる、優秀な資源物です。



その他紙類

平成30年4月から新たに加わった分類です！マークが付いた紙だけでなく、金属がついた紙やビニールの付いた紙もまとめて透明・半透明の袋か紙袋に入れて出してください。すべてトイレットペーパーに生まれ変わります。油で汚れた紙、使用済みティッシュ、匂いの強い紙以外ならOKです！